

2023年1月27日

各位

会社名 日本ハム株式会社  
代表者名 代表取締役社長 畑 佳 秀  
(コード番号 2282 東証プライム)  
問合せ先 広報IR部長 松田 知也  
(TEL 06-7525-3031)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年10月28日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した2023年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想数値の修正

#### 【連結】

■2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	事業利益	税引前 当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	1,270,000	36,000	35,000	26,000	253.85円
今回発表予想 (B)	1,270,000	22,000	22,000	17,000	165.92円
増減額 (B) - (A)	—	△ 14,000	△ 13,000	△ 9,000	
増減率	—	△38.9%	△37.1%	△34.6%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	1,174,389	48,116	51,366	48,049	469.92円

#### 【個別】

■2023年3月期個別通期業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	790,000	11,100	16,900	165.00円
今回発表予想 (B)	800,000	7,000	14,300	139.57円
増減額 (B) - (A)	10,000	△ 4,100	△ 2,600	
増減率	1.3%	△36.9%	△15.4%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	775,354	21,460	31,894	311.92円

## 2. 業績予想修正の理由

### 【連結】

売上高につきましては、前回予想の水準となる見通しです。

利益につきましては、飼料価格の高値推移などにより、輸入コストの高止まりが継続したことによる輸入食肉価格の上昇など、食肉事業において引き続き厳しい環境となりました。また、海外においても、主に豪州事業にて、牛肉取引価格が想定より軟調に推移したことに加え、原価率も高水準で推移したことなどにより、牛肉事業で想定を上回る業績悪化となり苦戦しました。こうした状況を踏まえ、業績予想を見直した結果、各段階利益において前回予想を下回る見込みです。

### 【個別】

売上高につきましては、引き続き食肉事業における販売価格が堅調に推移していることから、前回予想を若干上回る見通しです。

利益につきましては、食肉事業の輸入食肉部門において、生産国での相場上昇及び為替影響による仕入価格の高止まりが継続しており、収益環境が想定以上に悪化しております。また、加工事業においても、原材料価格の高騰により厳しい環境が継続しております。こうした状況を踏まえ、業績予想を見直した結果、各段階利益において前回予想を下回る見込みです。

以 上

### 《将来に関する記述等についてのご注意》

本プレスリリース資料に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、このプレスリリースに記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。